

白十字病院 だより

2025. Vol.13



白十字病院 西側公園

巻頭特集

泌尿器科 ～ロボット支援手術始めました～

TOPIC

あなたの“お口”は、元気ですか？

～オーラルフレイルがもたらす心と体のリスク（歯科・歯科口腔外科）～

アビスパ福岡の現役プロサッカー選手が訪問！

～アビスパ福岡の奈良竜樹キャプテンが白十字病院を訪問～

ベースボールクラブを新設！

～当法人は部活動も盛んに行われています！～

Instagramの
フォローお願いします！



スタッフのお気に入り・仕事
わたしたちの町のホームドクター
地域応援活動からのお知らせ

詳しい病院情報ホームページはこちら

<https://www.fukuoka.hakujyujikai.or.jp/>





「白十字会の理念の継承とさらなる成長」

社会医療法人財団白十字会
理事長 碓 秀樹
HIDEKI IKARI

皆様、初めてご挨拶させていただきます。日頃、白十字病院に對する皆様のご理解、ご支援に對し心から御礼申し上げます。この度、2025年4月1日より社会医療法人財団白十字会の第4代理事長に就任致しました、碓(いかり)と申します。白十字会への入職は1991年4月で、当初2年間の任期で長崎大学第一外科から白十字会(佐世保中央病院・急性期)へ派遣され、縁あって今年35年目を迎えます。白十字会には、医師として全く未熟であった私を育ててもらったと感謝しています。前富永

雅也理事長から理事長就任のお話をいただいた折、大変悩みぬきました。白十字会への最後の恩返しと受け止めてお受けさせていただくこととしました。今回就任にあたり、白十字会の歴史を私なりに振り返ってみました。白十字会の始まりは、1929年(昭和4年)の佐世保の地での富永内科医院開設です。初代理事長(富永猪佐雄)は、戦時中軍医として召集され戦地に赴き、戦後1945年10月に佐世保に帰れた折には、同6月の佐世保大空襲で病院は全焼、途方にくれながらも掘っ立て小屋での診療を開始しました。そこから戦前戦後、猛威を振るっていた結核に對するサナトリウムでの治療等に尽力しました(開設以来38年間に延べ80万余の診療記録あり)。ここ白十字病院は、2代目理事長(富永雄幸)が1982年(昭和57年2月1日)にこの地(福岡市西区石丸)に開設し今年44年目を迎えます。この間、地域住民の皆様、地域の医療機関や介護福祉施設の皆様には、本当に暖かく見守り、ご支援いただきました。誠にありがとうございます。また2021年4月に新築移転した後も変わらぬご支援をいただき、お陰様で手術の件数や救急車の受け入れも年々増加し、成長させていた

いています。新理事長としての最大の責務は、「白十字会の理念の継承とさらなる成長」と考えています。白十字会基本理念は、「患者さんが1日も早く社会に復帰されることを願います。」これは古くから掲げられた理念です。そのためのできるだけのサポートを惜しまずに行う。日々多忙で厳しい医療・介護環境の中であっても、職員一人一人が、患者さんとその家族に寄り添おうとする気持ちを持ち続け、医療介護の原点である笑顔と優しさで接する白十字会であり続けたいと考えています。慢心し現状に満足し進歩を怠る企業は、必ず衰退します。今後も医療の質と安全のさらなる向上を目指し、少しずつ進歩してまいります。またそのためには、職員をパワハラ・セクハラ・カスハラから守り、最先端の医療DX導入など働きやすく笑顔ある職場となるよう努めていきたいと考えています。今後も長く、この地で皆様に信頼していただき、必要とされる白十字病院を目指して、瀧野病院長はじめ職員と一緒に励んで参りたいと思っております。どうぞ今後ともご支援、ご指導のほどよろしくお願い致します。



「白十字病院が紡ぐ未来」

(白十字病院 寄稿文)

福田 健治

琉球大学病院脳神経外科准教授
(前白十字病院脳神経外科部長)

医学部5年生のとき、当時はまだネットもメールも普及していない時代。バックパッカーとして、アルバイトで貯めたお金を片手に世界を旅していた私は、日本有数の研修病院である沖縄県立中部病院で実習を受ける機会があり、合間にローカルバスで沖縄を一周しました。その旅で、私は沖縄の自然や文化、人々のあたたかさにすっかり魅了されました。

なかで、生涯の師となる井上亨先生(現脳卒中センター長)と出会い、井上先生の主催する福岡大学脳神経外科に入学しました。途中、宮古島にある県立病院に赴任し、再び沖縄の医療と深く関わることとなりました。その後、井上先生の命を受け、脳血管内治療のできる脳卒中センターの立ち上げのために2021年2月、白十字病院に赴任しました。日常診療だけでなく、学会発表や研究を通じて誰もが知る一流の脳卒中センターを目指し、井上センター長や多くの仲間たちとともに取り組んできました。また、富永理事長(現会長)や瀧野病院長から病院の

デジタル化(DX)を任せていただき、広報にも力を入れ、白十字病院の新たなブランドづくりに一役買うことができました。2023年度広報誌での白十字病院に点在するアートをまとめた「アートインホスピタル」特集は私の大のお気に入りです。こうしたご縁と経験の積み重ねにより、このたび琉球大学へ赴任する運びとなりました。沖縄には、離島やへき地医療の地域偏在という大きな課題があり、福岡では想像しづらい「脳卒中難民」も存在します。白十字病院で得た経験を活かし、沖縄の脳卒中医療を支え発展させていきたいと考えています。



3人の子供たちと琉球大学病院前にて

現在、白十字病院に関わるすべての皆様には、様々な想いがあると思います。そして、この病院から生まれる出会いや物語の点と点が様々に繋がりを将来に少なからず影響することでしょう。白十字病院が紡ぐ未来、それは皆が笑顔で素晴らしいものになることをお祈り申し上げます。この4年2ヶ月、本当に多くの方に支えていただきました。ありがとうございます。

最新のレーザー治療

前立腺肥大症治療（ツリウムレーザー治療）

尿を出したくてもなかなか出ない、尿の勢いが弱い、頻尿に尿意をもよおす、就寝後1回以上排尿したくて起きる、残尿感、尿が漏れる、このような症状がある場合は、前立腺肥大症かもしれません。前立腺肥大症は、前立腺を持つ男性の病気で60歳までに50%、70歳以上で70%の方に肥大が見られる一般的な病気です。(図1)放っておくと色々な病気、合併症が起こる可能性があります。当院での手術は、福岡県の医療機関では3番目となるツリウムレーザー機器を導入し、新しい治療法『ツリウムレーザー蒸散術』をおこなっています。このレーザー治療は前立腺に対し、従来からおこなわれている治療に比べ身体への負担が少ないだけでなく、治療時間の短縮、出血の少なさなど画期的な治療方法です。



3 福岡県の医療機関では3番目に導入!

ツリウムレーザー治療の特徴

- 術後の痛みが少ない
- 抗凝固剤服用患者さんも治療可能
- 短期間で尿道カテーテル抜去可能
- 術後速やかに尿の勢いが回復します



ロボット支援前立腺全摘除術

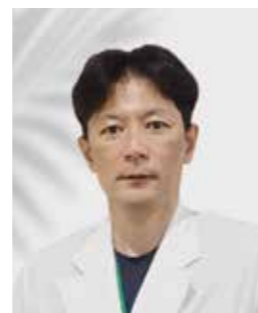
尿路結石治療（経尿道的尿管結石レーザー破砕術：TUL）

経尿道的尿管結石レーザー破砕術（TUL）は尿管にできた結石を取り除くための低侵襲内視鏡手術です。この手術は、尿管内に位置する結石を直接レーザー光線で破砕する方法です。具体的な手順としては、尿道を介して細い器具を挿入し、その先端に取り付けられたレーザーを使って結石を破砕します。これにより、患者さんは短期入院で安全かつ迅速に結石を除去することが可能です。この手術法の利点は、非常に高い精度で結石を破砕できることと、侵襲が少ないことです。これにより、回復が早く、合併症のリスクが低減されるため、多くの患者さんに選ばれています。



TULの対象となる症状

- 尿管結石による痛み(疝痛発作)
- 血尿(肉眼的・顕微鏡的血尿)
- 排尿時の違和感・頻尿・残尿感
- 発熱・悪寒(感染を伴う場合)
- 尿路閉塞による腎機能低下



副院長・泌尿器科部長

阿部 裕典
HIRONORI ABE

でチームを組み、多職種で協働しながら患者さんに安心、安全な手術が提供できるよう、スタッフ全員で勤めて参りますのでよろしくお願いたします。

昨年5月より「ダビンチXi」を使用した手術が当院でも始まっています。この手術支援ロボットの導入は福岡市内では、10施設目、西区糸島医療圏では初めてとなります。これまではロボット手術を希望される患者さん、他の病院に紹介させていただきましたが、当院での治療が可能となりました。

ロボット手術の特徴は、患者さんの体への負担が少ない腹腔鏡手術の精度をさらに上げ、より正確で安全な手術ができることです。患者さんにとっても傷口が小さく、術後の痛みが少なく、機能を温存できるため、回復が早いです。現在のところ、泌尿器科では福岡大学泌尿器科と連携し、指導のもとで限局性前立腺がんに対するロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術、腎臓がん、腎盂、尿管がんを対象にロボット支援下腎摘出術、腎部分切除術、尿管全摘術を実施し、順調に症例を重ねて27例施行し一例のみに持続する創部痛を認めるだけでした。

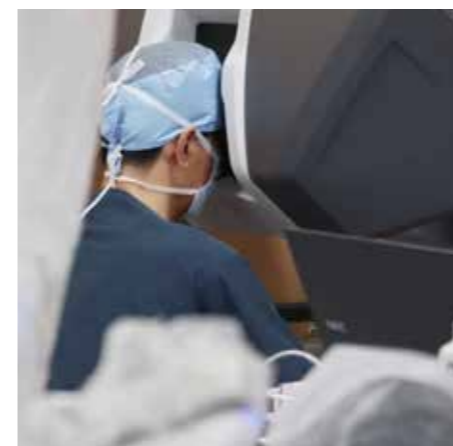
今後も看護師や臨床工学士など



パシエントカート(ロボット本体)から伸びるアーム



視野が広く、鮮明



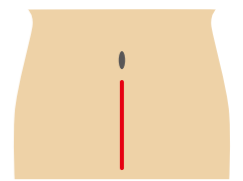
術者はサージョンコンソール(操作台)で遠隔にて手術を行います

ロボット手術で期待できること

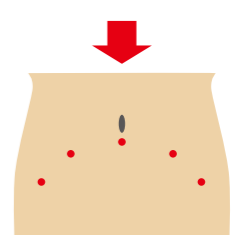
- より安定した精緻な操作
- 人の指先以上の動きを実現

ロボット手術のメリット

- 傷口が小さい
- 術後の疼痛が少なく回復が速い
- 手術中の出血量が少ない
- 術後の合併症のリスクが低い



従来の開腹手術



ダビンチによるロボット支援手術(例)

ロボット支援手術始めました

当院は、2024年5月よりダビンチサージカルシステムを導入しました。同時に、泌尿器科にてロボット支援手術を開始しております。

● 泌尿器科 ●

ご予約・お問合せ
フリーダイヤル(通話料無料)

いくはくじゅうじ
0120-19-8912

■ 診療時間(月~金)/9:00~12:00、13:00~17:00

アビスパ福岡の現役プロサッカー選手が訪問！

2025年1月、アビスパ福岡の奈良竜樹キャプテンが白十字病院に訪問してくださいました

2025年1月某日、「リーグ・アビスパ福岡」のキャプテンである奈良竜樹選手が当院を訪問されました。

奈良選手は、昨年10月に左膝の手術を受け、長期離脱中のリハビリ期間を活用して「ROOT PROJECT(ルートプロジェクト)」という地域貢献活動を立ち上げました。本プロジェクトは、「根を張り、共に育む」をテーマに掲げ、クラブの魅力を多くの人々に伝え、アビスパ福岡ファミリーの輪を広げ、地域に根付くクラブを皆で育てていくことを目的としています。

当院の職員がこのプロジェクトに応募し、奈良選手にお越しいただくことが決定しました。アビスパ福岡のファンである職員も多く在籍しているため、当日は皆が楽しみにしていました。

来訪当日は、病棟の患者さんと一緒に楽しくリハビリを行った後、職員とも

交流してくださいました。奈良選手は、チームへの感謝の気持ちを語るとともに、ご自身のケガの経験から、リハビリの大切さや前向きな気持ちの持ち方について話してくださいました。また、職員からの質問にも丁寧に対応されました。特に印象的だったのは、「サッカーをしている息子がケガで離脱中だが、どのような言葉をかければよいか？」という質問に対し奈良選手は、「サッカーはできなくても、塞ぎこまずに今できることを頑張してほしい」と励ましの言葉をかけてくださいました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、最後には皆で記念撮影！ピッチ上では強気で気迫あふれる奈良選手ですが、普段はとても静かで謙虚な、素敵な方でした。当院は、これからも奈良選手とアビスパ福岡を応援します！



来てくださってありがとうございます！

ベースボールクラブを新設！ ~野球で汗を流しています~

当法人は部活動も盛んに行われています！今回は昨年新設したベースボールクラブを紹介します

みなさん白十字病院に軟式野球部があることをご存じでしょうか？

当院、林病院長補佐の「みんなで野球やりたいよね」の一言をきっかけに、2023年11月に白十字ベースボールクラブを新設し活動を開始しました。この白十字ベースボールクラブは『野球を楽しむ』をスローガンに、職員の健康増進、ストレス発散の場となっています。現在では野球好きの医師、看護師、リハスタッフ、臨床検査技師、管理栄養士、放射線技師、臨床工学技士など様々な職種が集まり、部員は40名以上になりました。

具体的な活動内容としては、第2・第4金曜日の月2回定期でグラウンドを借り、キャッチボールからフリーバッティング、紅白戦などを主に行っています。部員の半分以上が野球初心者であり、公式リーグに登録することなく

和気あいあいと野球を楽しんでいます。しかし、やるからには試合には勝ちたいと練習試合1勝を目標にユニフォームも作成し練習に励んでいます。これまでの戦績は2戦2敗と未だ1勝もできておりません。(涙)

練習以外に野球部のユニフォームをドレスコードにした飲み会の開催や、法人の駅伝大会への参加など(今後はキャンプも予定！)も行っています。当院スタッフで野球好きな方、みんなで楽しく何かやってみようと考えている方、男女問わず入部可能です。また、地域住民の方で地元野球チームに入っている方、練習試合の対戦相手募集中です。いつでもお問合せください！



みんなで楽しく活動しています！

お問合せ：白十字病院(代表)
TEL: 092-891-2511
(担当：リハビリテーション科 古賀)



オーラルフレイルがもたらす心と体のリスク

あなたの“お口”は、元気ですか？

以外と知られていないお口(オーラル)のフレイル(虚弱) = オーラルフレイル。おもに全身の筋力が衰えることにより、滑舌や食べる機能も低下することです。



「オーラルフレイル」とは？

オーラルフレイルは加齢による身体機能低下の一つで「口の衰えの入口」を意味します。すなわち、オーラルフレイルは食物を噛んだり、飲み込んだりする「食べる」と「関連する機能が低下しつつある状態を指します」。

今年のお正月も東京都内で高齢者73歳から84歳までの男女9人が餅をのどに詰まらせて救急搬送され、そのうちの2人が死亡したとの痛ましい報道がありました。このように、食物をのどに詰まらせて呼吸が阻害される状態(窒息の原因)は噛む力と飲み込む力が深く関係しています。

オーラルフレイル対策は、政府の「経済財政運営と改革の基本方針」いわゆる「骨太方針」として、2021年から歯科関連事項の中に明記されました。オーラルフレイル予防は、高齢者社会における健康寿命延伸の柱の一つであり、疾病の重症化予防を国民とともに推進していくものです。

「オーラルフレイル」の具体例

オーラルフレイルの始まりは、些細なトラブル(銀歯が外れたなど)を感じても歯科受診をせずに放置する、食事中のわずかなムセ、

食べこぼし、噛みにくい食品もあるけど生活に支障がないので構わない、口臭がすると言われても気にしない、口の中が乾いている、滑舌が悪いなどの些細な症状であり、見逃しやすく気づきにくく、後回しにされ軽視され易い特徴もあるため注意が必要です。

表:セルフチェックリスト

質問項目	はい	いいえ
半年前と比べて、固いものが食べにくくなった	2点	0点
お茶や汁物でむせることがある	2点	0点
義歯を使用している	2点	0点
口の乾きが気になる	1点	0点
半年前と比べて、外出が少なくなった	1点	0点
さきいか・たくあん・固さの食べ物を噛むことができる	0点	1点
1日に2回以上、歯を磨く	0点	1点
1年に1回以上、歯科医院を受診している	0点	1点

合計の点数: 0~2点:オーラルフレイルの危険性は低い
3点:オーラルフレイルの危険性があり
4点以上:オーラルフレイルの危険性が高い

に反れる(可逆的)ことも大きな特徴です。まず、それに気づいて放置せずに思い切って行動をすることで健康を維持させることができます。

今から「口」にも関心を持つてフレイル予防はいかががでしょうか。

超高齢者社会における健康分野には歯や口の機能の健康も含まれており、これらの機能低下は全身のフレイルとも関連が強いことが明らかになっています。

歯周病や、むし歯などで歯を失った際は治療を受けることはもちろんですが、かかりつけ歯科での定期的な検診を受けることも非常に重要です。そこで口の機能検査や、治療、維持管理を受けてみてはいかががでしょうか。また、地域の公民館などで開催される様々な歯や口の機能向上に関する教室やセミナーなどを活用することも効果的だと思います。



歯科・歯科口腔外科 部長 嶋村 知記 TOMOKI SHIMAMURA

スタッフのお気に入り

三度の飯よりバレーボールが好き

きっかけは7年前。友人に誘われて出場した校区のバレーボール大会で、すっかりバレーボールの楽しさに魅了されました。強打をきれいにレシーブできたとき、どんなボールでも拾って攻撃につなげられたとき、仲間と団結して勝利をつかんだときは、仕事や家事の疲れも吹き飛ばすような爽快感があります。それから「優勝したい！」「もっと上手になりたい！」という思いが強くなり、気づけば今では3つのチームに所属しています。全国ママさんバレーボール連盟に登録しているチームでは、毎月大会に出場するため練習もハードです。大会前には他チームと練習試合をしたり、審判講習会に参加して勉強したりもします。そして、お姉さま方に厳しく指導されることもしばしば…。その甲斐あって、今ではレギュラーとして試合に出場できるようになりました。まだまだ課題は山積みですが、夢があります。それは、「愛しと〜とカップ」で優勝大会まで勝ち上がり、TV放映されることです。バレーボールをしている姿がTVに映るのは少し恥ずかしいですが、仲間たちと「愛しと〜と♡」とお決まりのポーズをして、みんなで映りたいです！険しい道のりですが、日々練習に励み、夢に向かって頑張っていきたいと思います。

ちなみに、白十字会バレーボールチーム「STONE BALLS」では、笑い合いながら楽しくバレーボールをしています。ぜひ、一緒にバレーしませんか？(〇)

石丸小学校体育館にて



いいね！



- # バレーボール
- # 週3回たまに週4回練習
- # 青アザだらけだけど楽しい
- # 白十字会バレーボールチーム“STONE BALLS”
- # 選手募集中(男女問わず)



大庭 幸美
YUKIMI Ooba
リハビリ助手
■出身地:福岡県
■趣味:もちろん、バレーボール！



伊都まつもと循環器内科・内科

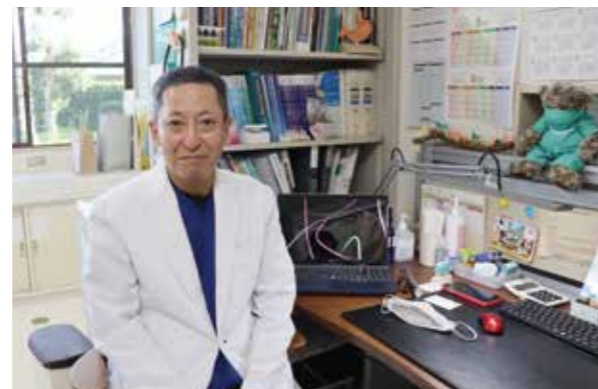
○総合内科

安心感を届ける医療を目指します

〒819-1128
福岡県糸島市篠原東2-19-7
TEL:092-329-1383

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:45~12:30	●	●	●	●	●	●	×
14:00~18:00	●	●	●	×	●	×	×

※新患の受付は17:30まで
(この時間以降にご来院される場合は必要な検査が翌日以降になる場合があります)
※休診日:木曜午後・土曜日午後・日曜日・祝日



森本医院

○内科・消化器内科

地域の皆さまに信頼される医療を目指しています

〒819-0370
福岡県福岡市西区丸川1丁目1539-1
TEL:092-806-3434

診療時間	月	火	水	木	金	土
08:30~12:30	●	●	●	●	●	●
15:00~18:00	●	●	×	●	●	×

※休診日:水曜午後・日曜日・祝日・土曜午後(予約検査のみ)



スタッフの仕事

すべては患者さんのために

入職して11年目になり、総合案内に配属されて4年目になります。朝8時に出勤し、8時10分の正面玄関開場後、来院された患者さんの対応を行います。初診の患者さんには初診受付を、再診の患者さんには再来受付機をご案内します。3月からマイナンバーカードで受付可能な機械が導入され、保険証の確認と受付が一回ですみますが、操作に慣れていない方が多いため、説明しながら対応しています。受付をすると受付票が発行され、その日の検査や

診察の順番が印刷されます。順番に沿ってお進みいただくようお願いし、最初に行っていただく場所をご案内します。また、車椅子の患者さんの対応、売店や公衆電話など院内の案内、来客の対応などを行っています。様々なお問い合わせをいただきますので、患者さんの「分からない」「困った」を解決できるよう、話しかけやすい雰囲気をつくることを心がけています。ご高齢の患者さんが多いため、ユマニチュード®研修や認知症サポーター講座を受講し、対応方法を学びました。また、耳が不自由な患者さんのために手話を学び、資格を取得しました。手話でコミュニケーションが取れたときはとても嬉しかったです。病院の最初と最後に対応する立場として、患者さんが安心して受診し、気持ちよく帰っていただけるよう、これからも努力していきます。



井手 めぐみ
MEGUMI IDE
総合案内スタッフ
■出身地:糸島市
■趣味:散歩

総合案内(医療)コンシェルジュ



いいね！

- # 笑顔で総合案内
- # ユマニチュード®研修や認知症サポーター講座を受講
- # 耳が不自由な患者さんのために手話の資格を取得
- # 話しかけやすい雰囲気をつくることを心がけています



昨年、オープンした『つながるカフェ』は、月一回の計10回開催しました。嬉しいことに、たくさんの地域の方々に

子供から大人まで、どなたでも
つながるカフェ
2025

ご参加いただき、毎回とても楽しい時間を過ごしました！今年も昨年同様、月一回の開催を予定しております。美味しいコーヒーやジュースを用意しておりますので、お誘い合わせのうえ、ぜひお立ち寄りください！

ホッと一息しながら、皆さんとお話しをしましょ〜♪

各開催日には、専門職が在席します
看護師/ケアマネジャー/薬剤師/管理栄養士/リハビリテーションスタッフ など...

◆令和7年度(2025年)つながるカフェ予定 参加費:100円

4月18日(金) 10:00~12:00	5月19日(月) 10:00~12:00	6月19日(木) 10:00~12:00	7月30日(水) 11:00~13:00
8月21日(木) 10:00~12:00	9月19日(金) 10:00~12:00	10月26日(日) 10:00~12:00	11月18日(火) 10:00~12:00
12月24日(水) 11:00~13:00	1月24日(土) 10:00~12:00	2月12日(木) 14:00~16:00	3月11日(水) 11:00~13:00

〒819-8511 福岡市西区石丸4-3-1

お問合せ 担当:平井(平日:9時~17時まで)

白十字会地域交流サロン いしまるしえ

TEL:070-7664-3292

外来担当医表

2025年4月1日時点

予約 / 予約の変更 / 予約の確認 (月曜～金曜/8:30～17:00)

■受診受付時間/8:45～11:30(月～金曜日)

※時間帯予約制となっております。
事前に予約受付コールセンターで予約をお願いします。

0120-19-8912 (フリーダイヤル)

診療科	診療時間	月	火	水	木	金
総合診療科	午前・午後	最勝寺 佑介		最勝寺 佑介		最勝寺 佑介
内科 (第5月曜日・休診)	午前	山下 陽(福大) (内分沁内科)(第1・3週)/ 濱田 直樹(福大) (呼吸器内科)(第2・4週)	稲田 悠希 (心臓血管内科)	矢次 博 (呼吸器内科)	西崎 愛佳 (糖尿病内科)(第1・3・5週)/ 三戸 隆裕 (心臓血管内科)(第2・4週)	矢野 雅也 (心臓血管内科)
糖尿病内科	午前初診	岩瀬 正典	横溝 舞子	長倉 祐紀	西崎 愛佳	井手 均
	午前再診	岩瀬 正典/ 井手 均/ 横溝 舞子	岩瀬 正典/ 横溝 舞子/ 高木 可南子	長倉 祐紀/ 横溝 舞子/ 西崎 愛佳	井手 均/ 西崎 愛佳/ 高木 可南子	岩瀬 正典/ 井手 均/ 横溝 舞子
脳・血管内科	午前	徳永 敬介	熊井 康敬	東 英司	由比 智裕	高木 勇人
	午後再診		清原 卓也(九大)	熊井 康敬		
心臓血管内科	午前	藤沼 絵里奈	稲田 悠希 (内科外来兼務)	御鍵 昌史 (睡眠時無呼吸外来兼務)	三戸 隆裕 (第2・4週内科外来兼務)	矢野 雅也
	午後再診	ペースメーカー外来				
消化管内科	午前	岡村 活揮/ 中尾 凜	工藤 哲司/ 中尾 凜	井浦 登志実/ 岡村 活揮	井浦 登志実	工藤 哲司
肝臓・胆のう・膵臓 内科	午前	井上 貴統	福永 篤志	井上 貴統 ※午前再診のみ	福永 篤志 ※午前再診のみ	
	午後再診			向坂 彰太郎		
腎臓内科	午前	酒匂 哲平	木村 廣志	酒匂 哲平	平野 直史	東 和樹
	午後再診		腹膜透析外来 腎療法選択外来 腎健診専門外来		腹膜透析外来 腎療法選択外来	
呼吸器内科	午前	濱田 直樹(福大)		矢次 博	大崎 優亮	松本 武格
	午後					
内分泌内科	午前	山下 陽(福大)				萬代 幸子(九大)
	午後					
脳神経内科	午後	川添 美紀(福大) (馬場医師不在週)			馬場 康彦(福大) (第1・3・5週)	
血液内科	再診		河津 大地(福大)			中島 勇太(福大)
もの忘れ外来	午後				入江 克実 (13:00～15:00)	
精神科	午前	平河 則明(九大) 平野 羊嗣(九大)第4週		平河 則明(九大)		比嘉 逸人(九大)
	午後	平野 羊嗣(九大)第4週				
外科	午前	谷 博樹/ 増原 紗希	浅生 義人/ 武富 啓能	浅生 義人/ 梶谷 竜路	谷 博樹/ 梶谷 竜路	武富 啓能/ 中村 勇太郎/
	※瀧野:第1・3木曜日午後(13:00～15:00)再診のみ					
脳神経外科	午前	林 修司	井上 亨/ 渡邊 恵理子	藤原 史明 (脊髄末梢神経外来)/ 松田 浩大	平尾 宜子	藤原 史明 (脊髄末梢神経外来)※再診のみ
	午後初診	田尻 崇人/ 入江 由希乃				藤原 史明 (脊髄末梢神経外来)※初診のみ/ 田尻 崇人(第1・3・5週)
脳血管内治療外科	午後初診					福田 健治(琉球大) (第2・4週)
心臓血管外科	午前		住 瑞木/ 江石 惇一郎		住 瑞木/ 徳永 峻吾	助弘 雄太(福大) ※再診のみ
	午後		尼子 真生		尼子 真生	
乳腺外科	午前	松尾 文恵	松尾 文恵	田中 益美(福大)	松尾 文恵	松尾 文恵
	午後					
整形外科	午前	小林 知弘/ 金澤 和彦	矢野 竜大/ 伊崎 輝昌 (福大筑紫・肩関節外来)	小林 知弘 (膝・股関節外来)/ 山川 耕平(福大)	古賀 裕知/ 金澤 和彦	矢野 竜大/ 福本 大樹
形成外科	午前	眞鍋 剛				
泌尿器科	午前	吉田 一博/ 阿部 裕典	阿部 裕典/ 中谷 和貴	吉田 一博/ 藤川 愛子	吉田 一博/ 松尾 勇輝	阿部 裕典/ 藤川 愛子
	午後再診		羽賀 宣博(福大)			
眼科	午前	藤原 恵理子	藤原 恵理子	藤原 恵理子	藤原 恵理子	平山 雅敏(福大)/ 藤原 恵理子
歯科口腔外科	午前・午後	嶋村 知記/ 青柳 直子	嶋村 知記/ 青柳 直子/ 近藤 誠二(福大)	嶋村 知記/ 青柳 直子	嶋村 知記/ 青柳 直子/ 一木 志保(福大)	嶋村 知記/青柳 直子/ 眞野 亮介(福大)/ 豊福 明 (東京科学大学)※第2週のみ
皮膚科 ※入院患者	午後					清水 裕毅(福大)
肺がん外来	午後		中島 裕康(福大) ※第2・4週のみ			



社会医療法人財団 白十字会
白十字病院



Facebook



Instagram



〒819-8511 福岡市西区石丸4丁目3-1
TEL:092-891-2511 / FAX:092-881-4491
https://www.fukuoka.hakujuyikai.or.jp/

社会医療法人財団白十字会 白十字病院 白十字病院だより 「春号」 Vol.13 2025.4 発行:広報委員会(編集長:西田武司) 編集担当:横川亜希代・山田公美 発行日 令和7年4月